

日本生物教育学会第96回全国大会（つくば大会）研究発表プログラム

口頭発表 1月11日（土）午前

A会場 9:00 – 12:10

9:00 – 10:00 座長：岩間淳子（川崎市立看護短期大学）		
1A0900	両生類の再生芽を用いた体細胞分裂像の観察	○長屋尚太（愛知教育大学）・柏木昭彦（広島大学大学院理学研究科）・大鹿聖公（愛知教育大学）
1A0915	メダカを傷つけないで泳ぎ回る精子や受精する卵の様子を観察する実習	○笹土隆雄・成瀬 清（基礎生物学研究所）・木谷宝子（豊橋市立豊橋高）・恒川 徹（岡崎市立六名小）・野村浩一郎（神奈川県立柏陽高）
1A0930	身近な生物の血球を用いた食作用の簡易実験方法	○藤本竜志・向 冴子・森 瑞紀・西口恵奈・中松 豊（皇學館大学教育学部）
1A0945	白血球の食作用における新たな実習教材の開発	○菊地弘樹・武村政春（東京理科大学科学教育）
10:05 – 11:05 座長：片山 豪（高崎健康福祉大学人間発達学部）		
1A1005	生命及び生物多様性理解のための解剖実習の意義	○岩間淳子（川崎市立看護短期大学）・小林辰至（上越教育大学）・松原静郎（桐蔭横浜大学）・鳩貝太郎（首都大学東京）
1A1020	ニワトリの脳の硬さと採取しやすさの変化	○高橋哲也・池田雅志・廣渡洋史・村田公一（岐阜保健短大）・渡辺雄貴・田中ゆりこ（名古屋大）・兵藤博行・岩澤 淳（岐阜大）
1A1035	植物研究へのサーモグラフィーの応用	岡崎恵視（創価大学）
1A1050	植物の形態形成を分子生物学的に捉える教材開発	○園山 博（京都府立山城高等学校）・渥美茂明（兵庫教育大学）
11:10 – 12:10 座長：渥美茂明（兵庫教育大学）		
1A1110	市販のキットを使った大腸菌の形質転換実験とその発展	野村浩一郎（神奈川県立柏陽高等学校）
1A1125	「ヒストンを探究する」高等学校生物の教材化 ヒストンの可視化による真核生物の共通性の探究	— 奈良尚久（北海道立教育研究所附属理科教育センター）
1A1140	高等学校生物におけるPCR法・電気泳動法を用いた遺伝子判定実験の実践（遺伝子組換え青いカーネーションを用いて）	○山内宗治（広島県立教育センター）・福本伊都子（広島観音高校）・徳田 敬（海田高校）・田中伸和（広島大学・自然セ）・竹下俊治（広島大学・教育）
1A1155	試験管内で転写・翻訳を再現する実験の普及 — コムギ胚芽無細胞タンパク質合成系をつかった転写・翻訳実験 —	— 片山 豪（高崎健康福祉大学人間発達学部）・林 秀則（愛媛大学大学院理工学研究科）

口頭発表1月11日(土)午前

B会場 9:00-11:55

9:00-10:00 座長:岡崎恵祝(創価大学)		
1B0900	長良川分水嶺から河口までの自然体験学習における学生の感動	小椋郁夫(岐阜女子大学文化創造学部文化創造学科)
1B0915	中学校理科における河川環境の理解を促すプログラムの開発-大学生の河川環境に関する認識の現状-	○大野舞子(愛知教育大学大学院)・大鹿聖公(愛知教育大学)
1B0930	都市部の小学生の理科的基礎について 鳥類に関する調査から-	- ○山野井昭雄(明石市教育委員会)・渥美茂明・笠原 恵(兵庫教育大学大学院)
1B0945	地域の自然をフィールドとした自然体験活動教材の開発	○佐伯友美(愛媛大学大学院教育学研究科)・向 平和・隅田 学・日詰雅博(愛媛大学教育学部)
10:05-11:05 座長:向 平和(愛媛大学教育学部)		
1B1005	熊本城公園の石垣に生育するシダ植物の分布調査	○渡邊重義・木村美貴(熊本大学教育学部)
1B1020	理科学習に菌類を導入するための簡易栽培法	山下浩之(福岡市立野多目小学校)
1B1035	茎も花も光合成をする ファストプランツの全員栽培を通した、探究活動-	- ○高橋知美・齋藤広大・西川洋平(宮城教育大学附属中学校)・小林恭士・石澤公明・田幡憲一(宮城教育大学)
1B1050	小学校第5学年「植物の結実」におけるファストプランツを用いた授業実践	○木村朱音(愛知教育大学)・堀部昭夫(岡崎市立愛宕小学校)・大鹿聖公(愛知教育大学)
11:10-11:55 座長:渡邊重義(熊本大学教育学部)		
1B1110	生物の「分類」に着目した生物学習内容の分析 小学校から高等学校を通して-	- ○加藤 礼・武村政春・北原和夫(東京理科大学科学教育)
1B1125	アリとアリグモの比較を通して昆虫のからだのくりの理解と進化的な見方を養う教材の開発	つ ○大坂里奈・及川貴也・山野井貴浩(白鷗大学教育学部)
1B1140	小学校におけるこんにやく作りの試み 小・中・高連携特別授業から-	- 鶴岡邦雄(千葉県立姉崎高等学校)

口頭発表1月11日(土) 午前

C会場 9:00-11:55

9:00-10:00 座長：中道貞子（生物教育研究所）		
1C0900	大阪市立自然史博物館の特別展における中高生向け 示見学ワークシートの事例紹介	展 ○石田 惣・釋知恵子・佐久間大輔（大阪市立自然史博物 館）・広瀬祐司（大阪府教育センター）
1C0915	現代生命科学の生命現象理解に来館者を導く博物館用 示の試作とその効果の検証—学園祭での実践を例に—	展 ○風間智子・武村政春（東京理科大学大学院）
1C0930	展示に対する来館者の意識を高める方法の検討 名古屋市科学館生命館「発光生物」展示を例に—	— ○蒲原英里奈（愛知教育大学）・尾坂知江子（名古屋 市科学館）・大鹿聖公（愛知教育大学）
1C0945	動物園を主とした教育連携の展望 動物園と学校の連携に関する調査を基に—	— ○千賀しほ（愛知教育大学大学院）・大鹿聖公（愛知教 育大学）
10:05-11:05 座長：尾坂知江子（名古屋市科学館）		
1C1005	動物園を学習の場として活用するための動物観察シート の開発—小学校における東山動物園を活用した授業実践を通 して—	○吉岡ちひろ（愛知教育大学）・古市博之（愛知教育大 学附属名古屋小学校）・大鹿聖公（愛知教育大学）
1C1020	コイの解剖に関する教材開発と授業実践 碧南海浜水族館における連携授業を通して—	— ○石松亜沙美（愛知教育大学）・地村佳純・青木 至・石 原博文（碧南海浜水族館）・大鹿聖公（愛知教育大学）
1C1035	博学連携ワークショップの取り組み —教科間連携による自然史博物館の活用—	○釋 知恵子・佐久間大輔・塚腰 実（大阪市立自然史博 物館）
1C1050	博物館と連携したPISA型学力養成に関する方法論の実証的 研究：統報	○広瀬祐司（大阪府教育センター）・引馬 淳（大阪府教 育センター附属高等学校）・釋 知恵子・林 昭次・松本 史樹郎（大阪市立自然史博物館）
11:10-11:55 座長：広瀬祐司（大阪府教育センター）		
1C1110	生物教育用語検討委員会活動報告	生物教育用語検討委員会
1C1125	「ヒトの遺伝」リテラシー向上を目指した人類遺伝 連学会の取組み	関 ○渡邊 淳・佐々木元子（日本医科大学）・櫻井晃洋（札 幌医科大学）
1C1140	生物教育サポートシステムの紹介 —新学習指導要領実施への活用を—	中道貞子（生物教育研究所，生物教育サポート委員会事務 担当）

口頭発表1月11日(土)午前

D会場 9:00-12:10

9:00-10:00 座長: 笠原 恵 (兵庫教育大学)		
1D0915	医療系専門学校における解剖実習事前倫理教育の実施	○池田龍史・阪本典子 (専門学校大阪医専)
1D0930	医学部におけるリメディアル教育 高校生物未履修者に対する指導ー	ー 藤森文臣 (浜松日体高等学校)
1D0945	統合的プロセス・スキルズを評価する筆答試験問題構築の 試み	大森智子 (東京工業大学社会理工学研究科)
10:05-11:05 座長: 白石直樹 (東京都立豊島高等学校定時制)		
1D1005	高校生物の新旧教科書における「DNA」ならびに 「遺伝子」の説明に関する表現の違いについて	○山本悠太・武村政春 (東京理科大学科学教育)
1D1020	高等学校「生物基礎」の各教科書間における 扱実験の比較	取 ○横山美奈・吉田愛美・渥美茂明・笠原 恵 (兵庫教育大学)
1D1035	高校生物 教科書分析: 進化, 共通性, 多様性	山野井貴浩 (白鴎大学教育学部)
1D1050	ジフェニルアミンによる確認実験は抽出物がDNAである との認識を深めるのか	○谷津 潤 (佐野日本大学高等学校)・山野井貴浩 (白鴎大学教育学部)
11:10-12:10 座長: 橋本健一 (千葉県立保健医療大学生物学研究室)		
1D1110	生命教育の扉を開く 「これからの生物教育」の展望と課題	ー 白石直樹 (東京都立豊島高等学校定時制)
1D1125	新指導要領実施に伴う中学・高校の生物領域指導の現状	○横澤幸仁 (常葉大学社会環境学部)・丹沢哲郎 (静岡大学教育学部)
1D1140	生態系の消費者と分解者の扱い 現行の中学校理科教科書の記述に疑問を呈するー	ー 片山舒康 (生物教育研究所)
1D1155	中学校の理科教科書における生物種について	○笠原 恵 (兵庫教育大学)・榎田容子 (明石放課後児童クラブ運営委員会事務局)・山野井昭雄 (明石市教育委員会)・渥美茂明 (兵庫教育大学)

口頭発表 1月12日(日) 午前

A会場 9:00-12:25

9:00-10:00 座長：佐藤崇之(弘前大学教育学部)		
2A0915	「今日の一品」を導入とする大学における生物授業の実践	実 苗川博史(東京学芸大学自然科学系)
2A0930	小学校プールの生産力と教材化について	○吉田愛美・横山美奈・笠原 恵・渥美茂明(兵庫教育大学)・山野井昭雄(明石市教育委員会)
2A0945	大学生の鱗翅目昆虫の生活環に関する認識	森本弘一(奈良教育大学)
10:05-11:05 座長：山野井貴浩(白鷗大学教育学部)		
2A1005	雄性不稔カタバミ(<i>Oxalis corniculata</i>)を用いた新規教材植物の開発-維持系統の育種	渥美茂明(兵庫教育大学・自然系)
2A1020	身近な植物を中心とした生物の総合教育教材の開発と授業実践の研究	授 片山 徹(大阪府立枚方高等学校)
2A1035	生物の進化と系統における探究活動の開発-キク科植物を用いた系統樹の作成-	○森本苑良・梅田育実(愛知教育大学)・榎田敏宏(豊田東高等学校)・渡邊幹男(愛知教育大学)
2A1050	低地性2倍体タンポポのそう果に出現した倍体個体の解明とその教材化の可能性	3 ○榎田敏宏(愛知県立豊田東高校)・森本苑良・小川 愛・渡邊幹男(愛知教育大学)
11:10-12:25 座長：苗川博史(東京学芸大学自然科学系)		
2A1110	環境を題材とした理科学習の充実に関する研究-外来種による影響を取り扱う活動教材の開発-	○久野文也(弘前大学大学院教育学研究科)・佐藤崇之(弘前大学教育学部)
2A1125	チョウ類群集を指標とした自然環境評価-環境学習の一資料として	○橋本健一(千葉県立保健医療大学生物学研究室)
2A1140	簡易バタフライガーデンとその教育利用に関する検討-バタフライガーデン学校キットの活用と普及-	○成田智哉(宮城教育大学大学院教育学研究科)・溝田浩二(宮城教育大学附属環境教育実践研究センター)・田幡憲一(宮城教育大学教職大学院)
2A1155	架空生物を用いた新たな生物教育教材の研究	○佐藤祐太郎・武村政春(東京理科大学・科学教育)
2A1210	花粉を題材とした植物の送粉戦略の教材開発と実践	○岡田真綺・中西 史(東京学芸大学理科学教育学分野)

口頭発表 1月12日(日) 午前

B会場 9:00-12:25

9:00-10:00 座長：早崎博之（東京都立江北高等学校）		
2B0900	森林実習を組み込んだ学校設定科目「自然探究Ⅰ」の実践	秋山繁治（ノートルダム清心学園清心女子高等学校）
2B0915	大阪における高校生による指標生物調査2013	木村 進（大阪府立泉北高等学校）
2B0930	「生きている化石」を扱った探究活動 カプトガニを探究するー	ー 藤枝秀樹（香川県立高松高等学校）
2B0945	中・高一貫校におけるマウスの解剖実習	本橋 晃（雙葉中学校・高等学校）
10:05-11:05 座長：金井塚恭裕（新宿区立牛込第一中学校）		
2B1005	中学校家庭科ー五大栄養素の学習ーに海藻の実験を取り入れた実践例	取 ○飯田勇次（玄海地区海藻研究会）・弓山あゆみ（唐津市立佐志中学校）・山崎寛己（唐津市立佐志中学校）・片山舒康（生物教育研究所）
2B1020	種子なしピーマンから学ぶ、結実における植物ホルモンの働きー高等学校における実験データの分析・解釈を重視した実践ー	○永澤勇氣（聖望学園高等学校）・中西 史（東京学芸大学理科学分野）
2B1035	葉以外の部分は光合成するか？ 簡易装置を用いた光合成能の検出ー	ー 東城秀人（白梅学園高等学校）
2B1050	科学部活動振興プログラム等を通じた探究心の育成	渡辺伸一（静岡県立沼津東高等学校）
11:10-12:25 座長：本橋 晃（雙葉中学校・高等学校）		
2B1110	セントラルドグマの理解を目的としたアクティブ3D教材の開発と授業実践	教 ○内山智枝子（東京都立上野高等学校・東京理科大学大学院）・武村政春（東京理科大学大学院）
2B1125	遺伝リテラシーへの一歩 ヒトゲノム解析におけるELSIを扱った高校授業実践報告ー	ー 高井寛子（開成高校、都立国立高校）
2B1140	生物の共通性と多様性をDNAから考える授業実践	井上陽子（神奈川県立西湘高等学校）
2B1155	身のまわりの生物と生物教育 中学校の現状と課題ー	ー 金井塚恭裕（新宿区立牛込第一中学校・東京学芸大学大学院）
2B1210	『生物基礎』における生態分野の授業（その2）	早崎博之（東京都立江北高等学校）

口頭発表 1月12日(日) 午前

C会場 9:00-12:10

9:00-10:00 座長：鶴岡義彦（千葉大学教育学部）		
2C0900	生物に見られる数学の規則性について	○安藤秀俊（北海道教育大学旭川校）・中村孝之（北海道教育大学大学院）・小原美枝（神奈川県立百合丘高等学校）
2C0915	模倣学習のすすめ・・・学び方を学ぶために・・・	浜中俊行（兵庫教育大学大学院自然科学系）
2C0930	科学性の芽生えや課題解決能力育成の基盤となる原体験	小林辰至（上越教育大学）
2C0945	理科授業における科学史の活用に関する一考察（2） －中学校生物カリキュラムに焦点化した活用方略の具体化－	○尾崎 匠（弘前大学大学院教育学研究科）・佐藤崇之（弘前大学教育学部）
10:05-11:05 座長：小林辰至（上越教育大学）		
2C1005	中学校理科における遺伝の法則の指導方法に関する実践的研究	実 ○向 平和・日詰雅博・中村依子（愛媛大学教育学部）・辻井 修・森山由香里（愛媛大学教育学部附属中学校）
2C1020	幼小中における持続可能性教育の実践的研究Ⅰ： 学性の芽生えから課題解決能力育成へ	科 大澤 力（東京家政大学）
2C1035	生物領域における指導内容の最適化に関する研究 小学校第4学年骨と筋肉の学習について－	－ ○甲斐初美（福岡教育大学）・中尾駿平（福岡教育大学初等教育教員養成課程理科選修）
2C1050	生物教育における俳句の有効性	佐藤尚衛（成蹊中学高等学校）
11:10-12:10 座長：渡邊幹男（愛知教育大学）		
2C1110	アメリカにおける科学教育改革の動向 次世代科学教育スタンダード生命科学を中心として－	－ 大鹿聖公（愛知教育大学）
2C1125	アメリカの生物教科書BSCSにおける変異の取り扱い	○大谷康治郎（千葉経済大学附属高校）・藤田剛志（千葉大学）
2C1140	英国「21世紀科学」における生物関連の科学論的内容の取扱い	○佐藤将大（東京農業大学第一高等学校中等部）・鶴岡義彦（千葉大学教育学部）
2C1155	オーストラリア科学カリキュラムの枠組み 「人間の努力の1つとしての科学」を中心として－	－ ○鶴岡義彦（千葉大学教育学部）・高橋はるか（元千葉大学教育学部）

ポスター発表 1月12日(日) 掲示時間: 9:00-15:00 コアタイム: 12:00-14:00

ポスター会場

P01	「生物基礎」、「生物」をどう教えるか ー観察、実験、探求活動に関する提案ー	高橋直之(群馬県立桐生女子高等学校)・倉林 正(群馬県立沼田女子高等学校)・武 倫夫(群馬県立前橋女子高等学校)・片山 豪(高崎健康福祉大学)
P02	観察活動を充実させる理科スケッチ指導の工夫	徳竹美姫・島田朋子・小川麻里(安田女子大児童教育学科)
P03	新しい生物教材を活用した地域モデル校における理科授業の工夫改善 ー若い小学校教員における理科授業力向上のためにー	西野秀昭・池田豊・瀧岡健次・守浩一郎・田代直美・水田尚文・中村光一・田中雅子・正路澄代・内藤博愛・伊藤克治(福教大との連携研究プロジェクト)
P04	小学校理科における土壌の教材化の試み	宇根彩乃・小川麻里(安田女子大児童教育学科)
P05	20分で体験する生物学実験 ー実演コーナー「生命ラボ」の取り組み	尾坂知江子・河合正秋・後藤年彦(名古屋市科学館)
P06	シントウやピーマンを用いた単為結実現象の教材化に向けた実験系の開発	中西 史(東京学芸大理科教育学分野)・永澤勇氣(聖望学園高等学校)
P07	ヨーロッパ科学教育学会隔年会議(ESERA13)報告	岩間淳子(川崎市立看護短期大学)・松原静郎(桐蔭横浜大学)・鳩貝太郎(首都大学東京)・梅埜國夫(元中村学園大学)
P08	国際生物学オリンピック 我が国における9年間の取組について	奥田宏志(芝浦工大柏高校)・鳩貝太郎(秀明大学)・都築 功(東京都教職員研修センター)
P09	大学との連携による大分県内公立高校への遺伝子組換え実験出前講座の取組	船津勇一(大分県教育センター)
P10	高校生物基礎及び生物教科書に見られる生物多様性保全	加藤美由紀(日本女子大学)
P11	大学生による昆虫を題材とした体験型の環境教育	徳嶋賀彰・藏満司夢・小嶋佑果・小長谷達郎・中村篤史・内海邑・加藤大智・戸祭森彦・井戸川直人・矢野更紗・佐野遥香・山口芽衣・上原拓也(筑波大生命環境)
P12	山間地の小学校における絶滅危惧種保全のための野鳥教育	岩本二郎(長岡市立科学博物館)・唐澤和志(上越市立春日新田小学校)・木村容子(長岡市立中野俣小学校)
P13	葉面密閉法での蒸散抑制効果の検証 ー熱画像とたたき染め実験を用いてー	坂本祐輔(熊本大学大学院教育学研究科)・柿原智明・正元和盛(熊本大学教育学部)
P14	墨汁の墨粒の濃度によって血球の食作用の観察ができなくなる理由	澤 友美・大西由美子・西村真耶・中松 豊(皇學館大学教育学部)
P15	セイロン瓜を用いた植物の成長の観察	森下 恵(鈴鹿市立若松小学校)・川出洋正(JA鈴鹿)・澤 友美・中松 豊(皇學館大学教育学部)
P16	強制産卵法によるトンボ科成虫の採卵技術	市川雄太・渡辺 守(筑波大・生物)
P17	高校生物教育における教材としてのニホンミツバチの飼育可能性と課題	羽生奈緒美(東京都立墨田川高等学校)・白石直樹(東京都立豊島高等学校定時制)
P18	細胞性粘菌を使った課題研究の試み	細野春宏(昌平高等学校)
P19	身近な食材を用いたDNAの多様性を体感する教育プログラム「キッチンPCR」	朝倉史明(神奈川大学工学部生物学教室)
P20	シロイヌナズナABCモデル変異体を用いたメンデル遺伝と分子生物学をつなぐ実験教材の開発	中川 繭(弘前大学男女共同参画推進室)・佐藤由紀夫・鎌田 博・小野道之(筑波大学生命環境系)
P21	ポリアクリルアミド電気泳動の授業実践に向けて	倉林 正(群馬県立沼田女子高等学校)・宮越俊一(群馬工業高等専門学校)
P22	動かして学ぶセントラルドグマ第2報・転写編ー	金子晴菜・武村政春(東京理科大学・科学教育)
P23	セントラルドグマ説明用立体DNA模型Ver. 2	早川雅晴(植草学園大学)
P24	「生物の共通性と多様性」の理解を導くDNA抽出実験の開発	木下禎人(東京理科大学科学教育)・山野井貴浩(白鷗大教育)・東京理科大学科学教育)・武村政春(東京理科大学科学教育)
P25	マイウニ学習プログラムにおける生命観の変容2	小川博久(千葉県君津市立君津中学校)・鳩貝太郎(首都大学東京)
P26	里山における粘菌観察講座の設計に向けた基礎調査	高橋和成(岡山理科大学附属高等学校)

高校生ポスタ-発表 1月11日(土) 掲示時間: 9:00-15:00 コアタイム: 12:00-14:00

ポスタ-会場

PH01	二酸化炭素の吸収能力の推定	大橋慈子・吉岡ゆきの(ノートルダム清心学園清心女子高等学校)
PH02	森の樹種と腐植の微生物との関係性	藤土竜司・石原 武・越智亮介・光實想支・足立琢真(岡山理科大学附属高校科学部)
PH03	島根県産イワナ属ゴギ(<i>Salvelinus leucomaenis imbricus</i>)と北海道産広産アメマス(<i>S. l. leucomaenis</i>)のmtDNA cyt- b 領域全塩基配列の比較	鴨下潮音・伊藤謙吾・柳生真輝人・富士野健人・井原一哉・川本晟司(成蹊高等学校生物部)
PH04	プラナリアの生殖法は遺伝するか?	茨城県立竹園高等学校 スーパーサイエンス部・水生生物班
PH05	広島県セトウチマイマイの地域差その1(地域の殻の特徴)	広島国泰寺SSH科学クラブアシスタンス(広島国泰寺, 大門, 広島井口, 広島商業, 安芸南, 安田女子高等学校)
PH06	広島県産セトウチマイマイの地域差その2(広島県産セトウチマイマイの類縁関係)	広島国泰寺SSH科学クラブアシスタンス(広島国泰寺, 大門, 広島井口, 広島商業, 安芸南, 安田女子高等学校)
PH07	植物における音の影響	松本実樹・荻野愛優・根建真衣子(佐野日本大学高等学校)
PH08	条件反射を利用したプラナリアの脳機能の測定	早川春香・山田侑加・伊藤 鋭・江村 翼(佐野日本大学高等学校)
PH09	植生・チョウ・トンボから見た里山の環境-宇和島市宮下(大池)の生物調査を通じて-	山内陽菜・藤岡実里(愛媛県立宇和島東高等学校)
PH10	四国カルスト総合調査2013-四国西予ジオパークとの連携-	富田純矢・山口桃子(愛媛県立宇和島東高等学校)
PH11	アフリカツメガエル幼生の尾の退縮のしくみ	高江洲亜美(横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校)
PH12	ニワトリ胚の卵殻外における発生	中村 潤(横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校)
PH13	唐辛子に含まれるカプサイシンの定量と殺菌作用	中村円香(横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校)
PH14	ミズゴケ属 <i>Sphagnum</i> の持つ抗菌作用についての研究	平松元文(横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校)
PH15	シラホシコヤガ <i>Enispa bimaculata</i> の幼虫が隠れ蓑剥ぎ取り後に示す修復行動の観察	稲岡建斗・東島康峻(早稲田佐賀高等学校)
PH16	変形菌モジホコリカビの餌選好性-キノコをめぐる餌の好みと選好基準-	佐藤史奈・堀田愛美(早稲田佐賀高等学校サイエンス部)
PH17	双頭のプラナリアを高確率で作成する方法の模索-現在50%-	吉原小太郎・二宮海渡(早稲田佐賀高等学校サイエンス部)
PH18	プラナリアの学習と色彩	宮原大司・世羅弥江子・潤居映希・廣瀬明日香(広島県立広島国泰寺高等学校理数ゼミ生物班)
PH19	カイミジンコの走性・耐性に関する研究	五重目成和・坂口 陸・西本優姫・播磨彩夏(広島県立広島国泰寺高等学校理数ゼミ生物班)
PH20	トウモロコシのC4回路は二股か!?	中前理沙・月山皓太・堀 亮真・大西満希・松島耕平(広島県立広島国泰寺高等学校理数ゼミ生物班)
PH21	ミラクリンによる味覚異常を治す	横坂美佳(群馬県立沼田女子高等学校生物部)
PH22	キウイフルーツプロテアーゼは自分を壊す	児玉千紘・岡田侑莉(群馬県立沼田女子高等学校生物部)
PH23	DNAの抽出実験(色々な植物の量と純度)	原澤美琴・永見彩葉・掛川美蘭・星野ひかり(群馬県立沼田女子高等学校生物部)
PH24	八丈島底土におけるハードコーラル生息状況とその推移	角田圭吾(成蹊高等学校生物部)
PH25	夜行性昆虫を指標とした成蹊中高校内の混交林自然度調査	菅 善太・飯田俊和・磯谷郎太・清水勇樹・西條 彰(成蹊高等学校生物部)
PH26	モルモットのストレスを数値化する試み-飼育温度と糞の量との関係を調べる-	青木沙織・本村凧沙・山根明優美・小林彩乃(群馬県立前橋女子高等学校 MJラボ)
PH27	キノコの最適温度を確かめる	反町百花(群馬県立前橋女子高等学校MJラボ)
PH28	ミドリムシは溶存二酸化炭素濃度を減らすのか	齋藤 彩・水口怜美(群馬県立前橋女子高等学校MJラボ)
PH29	スポーツはストレスを軽減できるか	柳川佑理・中村 優(群馬県立前橋女子高等学校MJラボ)
PH30	動物の種類による色の見え方の違いの研究	今泉冴香・竹之内玲泉(群馬県立前橋女子高等学校MJラボ)
PH31	本物のオレンジと市販のオレンジ味の飲み物との違いの原因に関する調査	高木理世・山浦真綾・近藤もも(群馬県立前橋女子高等学校MJラボ)
PH32	どのような環境条件でもパレートの法則は成立するか	本多紗代・村岡怜奈(群馬県立前橋女子高等学校MJラボ)

ワークショップ 1月12日(日) 13:00-15:00

C会場・D会場

WSC1	埼玉県における教材生物配布会活動と実験書づくり	細野春宏 (昌平高等学校)
WSC2	「色覚」アプリを評価するー生命科学時代の遺伝教育ー	白石直樹 (東京都立豊島高等学校定時制)
WSC3	学習カードゲーム「おるじえねーorganogenesisー」の開発ー「遺伝子の選択的発現」×「動物の器官発生」ー	隅田 潔・武村政春 (東京理科大院・科学教育)
WSC4	試験管内で転写・翻訳を再現する実験ーコムギ胚芽無細胞タンパク質合成系を用いてGFPを発現してみようー	片山 豪 (高崎健康福祉大学人間発達学部)・林 秀則 (愛媛大学大学院理工学研究科)
WSC5	ウニの殻利用のすすめ	早川雅晴 (植草学園大学)
WSC6	生物教育サポーターワークショップ: 大会会場周辺の身近な地衣類観察方法	宮脇博巳 (佐賀大・文化教育)・時澤味佳 (広島大学大学院教育学研究科)・竹下俊治 (広島大学大学院教育学研究科)・大村嘉人 (国立科学博物館)
WSD1	生物教育サポーターワークショップ: シリコンチューブを用いた植物の吸水量の簡易測定	中西 史 (東京学芸大学理科教育学講座)、葛貫 裕介 (日野市立第七小学校)
WSD2	生物教育サポーターワークショップ: 誰でもできる「光合成色素の抽出と分離」実験	片山舒康 (生物教育研究所・生物教育サポーター)・飯田 勇次 (玄海地区海藻研究会・生物教育研究所・生物教育サポーター)
WSD3	生物教育サポーターワークショップ: 再考ー探究活動 どの時代にも耐えうる生物教材の開発を目指してー	苗川博史 (東京学芸大学・生物教育サポーター)
WSD4	生物教育サポーターワークショップ: 高等学校生物におけるPCR法・電気泳動法を用いた遺伝子判定実験の実践(遺伝子組換え青いカーネーションを用いて)	山内宗治 (広島県立教育センター)・福本伊都子 (広島観音高校)・徳田 敬 (海田高校)・田中伸和 (広島大学・自然セ)・竹下俊治 (広島大学・教育)
WSD5	生物教育サポーターワークショップ: 簡易暗視野顕微鏡で見る細胞の世界	竹下俊治・時澤味佳 (広島大学大学院教育学研究科)
WSD6	生物教育サポーターワークショップ: 数種類の昆虫の血球による食作用の観察	中松 豊 (生教サポーター)・澤 友美・山路拓也・片岡宣子・成合宏之・西尾直人・藤本竜志・向 冨子・森 瑞紀・宇城芳紀 (皇學館大)
